

※黄色でマーカーされた箇所は、前年度からの変更点。

事業番号

参考資料3

平成29年度行政事業レビューシート ((選択してください))							
事業名				担当部局庁			
事業開始年度	事業終了 (予定) 年度		担当課室				
会計区分							
根拠法令 (具体的な 条項も記載)				関係する計画、 通知等			
主要政策・施策				主要経費			
事業の目的 (目指す姿を簡 潔に。3行程度 以内)							
事業概要 (5行程度以 内。別添可)							
実施方法							
予算額・ 執行額 (単位:百万円)	予算 の 状 況	当初予算	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度要求
		補正予算					
		前年度から繰越し					
		翌年度へ繰越し					
		予備費等					
		計	0	0	0	0	0
	執行額						
	執行率 (%)	-	-	-	-	-	
当初予算+補正予算に対す る執行額の割合 (%)	-	-	-	-	-		
平成29・30年度 予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算目	29年度当初予算	30年度要求	主な増減理由			
	その他	0	0				
	計	0	0				

成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	/	単位	26年度	27年度	28年度	中間目標 年度	目標最終年度 年度	
				成果実績						
				目標値						
				達成度	%					
根拠として用いた 統計・データ名 (出典)										
横断的な施策に 係る成果目標 及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	/	単位	26年度	27年度	28年度	中間目標 年度	目標最終年度 年度	
	目標・ 指標				成果実績	円/t-CO2				
					目標値	円/t-CO2				
					達成度	%				
地球温暖化対策 関係	算出 方法		直 接 効 果	成果実績	円/t-CO2					
				目標値	円/t-CO2					
				達成度	%					
横断的な施策に 係る成果目標 及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	/	単位	26年度	27年度	28年度	中間目標 年度	目標最終年度 年度	
	目標・ 指標				成果実績					
					目標値					
					達成度	%				
●● 関係										
成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙1】に記載								チェック		
定量的な成果目標 の設定が困難な場合	定量的な目標 が設定できない理由 及び定性的な成果目標	定性的な成果目標と26～28年度の達成状況・実績								
事業の妥当性 を検証するた めの代替的な 達成目標及び 実績	代替目標	代替指標	/	単位	26年度	27年度	28年度	中間目標 年度	目標最終年度 年度	
				実績						
				目標値						
				達成度	%					
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標		/	単位	26年度	27年度	28年度	29年度 活動見込	30年度 活動見込	
				活動実績						
				当初見込み						
単位当たり コスト	算出根拠		/	単位	26年度	27年度	28年度	29年度活動見込		
				単位当たり コスト						
				計算式	/					

政策評価、経済・財政再生アクション・プログラムとの関係	政策評価		政策						
	施策		施策						
	測定指標	定量的指標		単位	26年度	27年度	28年度	中間目標 年度	目標年度 年度
				実績値					
				目標値					
		定性的指標	目標	目標年度	施策の進捗状況(目標)				
					施策の進捗状況(実績)				
	本事業の成果と上位施策・測定指標との関係								
	改革項目	分野:							
(第一階層) KPI	KPI (第一階層)		単位	計画開始時 年度	28年度	29年度	中間目標 年度	目標最終年度 年度	
			成果実績						
			目標値						
(第二階層) KPI	KPI (第二階層)		単位	計画開始時 年度	28年度	29年度	中間目標 年度	目標最終年度 年度	
			成果実績						
			目標値						
本事業の成果と改革項目・KPIとの関係									

事業所管部局による点検・改善					
	項目		評価	評価に関する説明	
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。				
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。				
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。				
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。				
	一般競争契約、指名競争契約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。				
	競争性のない随意契約となったものはないか。				
	受益者との負担関係は妥当であるか。				
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。				
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。				
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。				
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)				
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。				
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。				
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。				
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。				
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)				
	所管府省名	事業番号	事業名		
点検・改善結果	点検結果				
	改善の方向性				
外部有識者の所見					
行政事業レビュー推進チームの所見					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況					
備考					
関連する過去のレビューシートの事業番号					
平成22年度		平成23年度		平成24年度	
平成25年度		平成26年度		平成27年度	
平成28年度					

※平成28年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
行っているかにつ
いて補足する)
(単位：百万円)

費目・使途 （「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載）	A.			B.			
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)	
	計		0	計		0	
費目・使途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載						チェック	

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1								
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
支出先上位10者リスト欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙3】に記載							チェック	

国庫債務負担行為等による契約先上位10者リスト

	ブロック名	契約先	法人番号	業務概要	契約額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (契約額10億円以上)
1									
2									
3									
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									